

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成28年9月8日(2016.9.8)

【公表番号】特表2015-531732(P2015-531732A)

【公表日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-068

【出願番号】特願2015-523482(P2015-523482)

【国際特許分類】

C 0 4 B 28/06 (2006.01)

C 0 4 B 18/22 (2006.01)

C 0 4 B 24/26 (2006.01)

C 0 4 B 14/20 (2006.01)

E 0 4 B 1/82 (2006.01)

F 1 6 F 15/02 (2006.01)

C 0 4 B 28/02 (2006.01)

C 0 4 B 14/10 (2006.01)

C 0 4 B 14/02 (2006.01)

C 0 4 B 14/18 (2006.01)

B 2 8 B 1/30 (2006.01)

B 2 8 B 11/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 4 B 28/06

C 0 4 B 18/22

C 0 4 B 24/26 C

C 0 4 B 24/26 B

C 0 4 B 24/26 E

C 0 4 B 24/26 F

C 0 4 B 14/20 A

E 0 4 B 1/82 W

E 0 4 B 1/82 M

F 1 6 F 15/02 Q

C 0 4 B 28/02

C 0 4 B 14/10 Z

C 0 4 B 14/02 B

C 0 4 B 14/18

B 2 8 B 1/30

B 2 8 B 11/04

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月12日(2016.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モルタル組成物であって、

a) 1 w t % ~ 2 0 w t % の水硬性バインダと、

- b) 30 wt % ~ 80 wt % の凝集体と、
- c) 10 wt % ~ 75 wt % のポリマーと、
- d) 4 wt % ~ 40 wt % の層状材料と、

を含むか又はそれらのみからなる、モルタル組成物。

【請求項 2】

粘弾性構造体を作製するために用いられる、請求項 1 に記載のモルタル組成物。

【請求項 3】

前記ポリマーが、水溶性ポリマー又は水再分散性ポリマーであることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載のモルタル組成物。

【請求項 4】

前記ポリマーが、酢酸ビニル、ビニルアルコール、アクリル酸、アクリレート、メタクリル酸、メタクリレート及びエチレンから選択される 1 つ又は複数のモノマーをベースとする、ホモポリマー又はコポリマーであることを特徴とする、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 5】

前記層状材料がクレイ及び / 又はマイカから選択されることを特徴とする、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 6】

前記層状材料がバーミキュライトであることを特徴とする、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 7】

前記モルタル組成物が、火山岩を含む、多孔質フィラーを更に含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 8】

前記モルタル組成物が、軽石及び / 又はパーライトを含む、多孔質フィラーを更に含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 9】

前記水硬性バインダが、アルミナセメントを含むことを特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 10】

前記凝集体が、砂、石英及び / 又はゴムから選択されることを特徴とする、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 11】

a) アルミナセメントを含む、2 wt % ~ 15 wt % の水硬性バインダと、  
b) 砂及び / 又は石英から選択される、40 wt % ~ 70 wt % の凝集体と、  
c) ポリアクリレート、ポリ(酢酸ビニル)、ポリ(ビニルアルコール)、エチレン - 酢酸ビニルコポリマー及びエチレン - ビニルアルコールコポリマー、又はそれらの混合物から選択される、15 wt % ~ 40 wt % のポリマーと、  
d) クレイ及び / 又はマイカから選択される、4 wt % ~ 10 wt % の層状材料と、  
を含むか又はそれらのみからなる、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載のモルタル組成物。

【請求項 12】

前記層状材料がバーミキュライトである、請求項 11 に記載のモルタル組成物。

【請求項 13】

水で硬化させた後の請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載のモルタル組成物を含む、成形体。

【請求項 14】

粘弾性体である、請求項 13 に記載の成形体。

【請求項 15】

平らな層である、請求項 13 又は 14 に記載の成形体。

## 【請求項 16】

0.5 mm ~ 10 mmの厚みを有する、請求項 15 に記載の成形体。

## 【請求項 17】

1 mm ~ 5 mmの厚みを有する、請求項 15 に記載の成形体。

## 【請求項 18】

0 及び 300 Hz における ISO 6721 規格に準拠する損失係数  $\tan \delta$  が、少なくとも 0.05 であることを特徴とする、請求項 13 ~ 17 のいずれか一項に記載の成形体。

## 【請求項 19】

0 及び 300 Hz における ISO 6721 規格に準拠する損失係数  $\tan \delta$  が、少なくとも 0.1 であることを特徴とする、請求項 13 ~ 17 のいずれか一項に記載の成形体。

## 【請求項 20】

0 及び 300 Hz における ISO 6721 規格に準拠する損失係数  $\tan \delta$  が、少なくとも 0.13 であることを特徴とする、請求項 13 ~ 17 のいずれか一項に記載の成形体。

## 【請求項 21】

請求項 13 ~ 20 のいずれか一項に記載の成形体と、該成形体に取り付けられる支持要素及び / 又は被覆要素と、を含む、構造体。

## 【請求項 22】

床、壁又は天井である、請求項 21 に記載の構造体。

## 【請求項 23】

前記成形体が、前記支持要素と前記被覆要素との間に配置され、前記支持要素が、金属層であり、前記被覆要素が、平らな層として形成される、請求項 21 又は 22 に記載の構造体。

## 【請求項 24】

前記支持要素が、鋼及び / 又はアルミニウム製の金属層であり、かつ、前記被覆要素が、モルタル層として形成される、請求項 23 に記載の構造体。

## 【請求項 25】

請求項 21 ~ 24 のいずれか一項に記載の構造体の製造方法であって、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載のモルタル組成物を水と混合して、支持構造体上に塗布し、被覆層により被覆する、構造体の製造方法。

## 【請求項 26】

音響減衰用の、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載のモルタル組成物又は請求項 13 ~ 20 のいずれか一項に記載の成形体の使用。

## 【請求項 27】

船舶、沖合設備及び / 又は建造物における、音響減衰用の、請求項 26 に記載の使用。